



2024年7月4日

各位

会社名	株式会社ノジマ
代表者名	取締役兼代表執行役社長 野島 廣司 (コード7419 東証プライム)
問い合わせ先	取締役兼執行役財務経理部長 幡野 裕明 電話 050-3116-1212

当社連結子会社による訴訟の判決に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社マネースクエアHD（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：相葉 斉、以下「マネースクエアHD」といいます。）は、株式会社外為オンライン（以下「外為オンライン」といいます。）に対して提起していた特許権侵害に基づく損害賠償請求訴訟において、東京地方裁判所による第一審の勝訴判決に続き、知的財産高等裁判所による第二審（控訴審）においても勝訴判決が言い渡されましたのでお知らせいたします。

記

1. 判決のあった裁判所及び判決日

知的財産高等裁判所第1部 2024年7月4日

2. 訴訟を提起した者

- | | |
|---------|-----------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社マネースクエアHD |
| (2) 所在地 | 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー40F |
| (3) 代表者 | 代表取締役会長兼社長 相葉 斉 |

3. 訴訟を提起した相手

- | | |
|---------|-------------------|
| (1) 名称 | 株式会社外為オンライン |
| (2) 所在地 | 東京都千代田区丸の内 1-11-1 |
| (3) 代表者 | 代表取締役社長 古作 篤 |

4. 判決の要旨

主文（抜粋）

「一審被告（外為オンライン）は、一審原告（マネースクエアHD）に対し、4,356万5,491円及びこれに対する平成31年3月4日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。」

5. 訴訟の経緯

外為オンラインが提供していたサービスである「i サイクル注文」がマネースクエアHDの保有する特許権を侵害していると判断し、2017年7月19日にサービス提供の差し止めを求めて東京地方裁判所に訴訟を提起、2018年10月24日に勝訴判決が下りました。それを受け、外為オンラインは知的財産高等裁判所へ控訴しましたが、2019年10月8日、第一審に続き第二審においてもマネ

ースクエアHDの請求を認容する判決が下され、その後、外為オンラインが上告を断念し、マネースクエアHDの全面勝訴が確定しました。

上記を受け、2020年7月9日、東京地方裁判所にマネースクエアHDが損害賠償請求訴訟を提起、2023年2月16日に外為オンラインに対し損害賠償の支払いを命じる判決が下りましたが、この第一審判決で認容された侵害額及びその算定方法に不服があったため、2023年3月1日に知的財産高等裁判所へ控訴、本日2024年7月4日、第一審で認容された損害額の2倍強と大幅に増額された金額での第二審における勝訴判決となりました。

6. 子会社の概要

(1) 名 称	株式会社マネースクエアHD
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー40F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 相葉 斉
(4) 事 業 内 容	グループ会社株式保有によるグループ経営企画・管理、子会社の管理業務受託等
(5) 資 本 金	31億637万円

7. 今後の見通し

本件による今期業績予想に与える影響は軽微であります。今後、新たに開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以 上